

【場所】センター1階 多目的室
「スマイル事業」

「工芸クラブ」のお知らせ
9月の工芸クラブは2回開催。
8日(木)は「染め紙で作る 朝顔のうちわ」、22日(木)は「タオルハンカチで簡単ぬいぐるみ」です。

**9月のスマイル事業は
コロナ感染症拡大防止
のため休止します。**

「すきやきジャンケンゲーム」を行います。
【日時】9月5日(月)
午後1時30分～午後2時30分

「書道クラブ」のお知らせ
好評の書道クラブのお知らせです。初心者の方も得意な方も大歓迎です。講師からの添削指導もあります。

【日時】9月26日(月)
午後1時30分～午後2時30分

「スマイルいろいろレク」
のお知らせ
9月は「ぼっちゃん」を行います。
【日時】9月13日(火)
午後1時30分～午後2時30分

令和4年(2022年)

9月

横浜市寿町健康福祉交流センターは、**第四日曜日が休館日**です。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19 敬老の日	20	21	22	23 春分の日	24
25 休館日	26	27	28	29	30	

【スマイル事業の参加方法】

センター1階多目的室前に掲示してある参加申込書に氏名を書きください。(無料です)
※感染症対策のため**19名** (多目的室15名、作業室4名)でおこないます。

「寿de健康クラブ」について

みんなで楽しく、体を動かしましょう。

**9月の事業は
コロナ感染症拡大防止
のため休止します。**

参加費無料です。健康コーディネーター室 ☎306-6707

【タテのカギ】

- ① 山の間の、細長くくぼんだ所
- ② 大気中で大量の正負の電荷分離が起こり、放電する現象
- ③ 現代的であること、今風でしゃれていること
- ⑤ 9月の和風月名
- ⑦ 俳句を作り批評し合う集まり
- ⑨ ひぐらし、つくつくぼうしは、〇〇科の昆虫です

【ヨコのカギ】

- ① 湯水を入れ、顔や手足などを洗うための容器
- ④ 英語に訳すとmeat「ミート」
- ⑤ 陸から遠く、波が荒い航海に困難な海
- ⑥ もち米や麦などの粉を、砂糖・水あめでねり、固めた干菓子
- ⑨ 世の中で暮らしてゆくこと
- ⑩ 死を間近に迎えた男が自分の人生と真正面から向き合っていく様子を描いた作品(1952年) 黒澤明監督、志村喬主演

①	②	★	③★
④			⑤
	⑥	⑦★	★
⑨★			
		⑩	★

「★」の部分を選び替えてできる言葉が答えです

・答えが分かったら、図書コーナーで景品をもらおう♪

※前回の答え： カキゴオリ

広報紙いぶき 第201号

2022年8月29日 発行編集・発行/公益財団法人横浜市寿町健康福祉交流協会

2022年9月号

231-0026 横浜市中区寿町4丁目14番地 電話：045-662-0503 FAX：045-662-0238

公式HP：http://www.yokohama-kotobuki.or.jp/

寿交流協 Twitter 始めました。



いぶき



2022年9月
No.201

●詳しい情報は⇒

寿交流協



公益財団法人
横浜市寿町健康福祉交流協会



寿に咲く、まちの花



～ 寿公園 プランターの水やり ～

令和4年8月9日(火)から、寿公園周辺に咲いている花に水やり作業を始めました。寿地区自治会でプランターを用意していただき、仕事チャレンジアシスト事業、寿サポート事業に参加しているみなさんで、水やりを順番に毎日(月～金)9時から行いました。植物にとって、30℃を超えてくる真夏は特につらい季節です。水不足や葉焼けしないように、状況を見て、協会の職員も午後から水やりを行ったりしました。みなさんも寿公園を通ったら花を見てください。

特集 寿町健康福祉交流センター登録団体活動紹介 『ことぶき「てがみ」プロジェクト実行委員会』の巻
～ 演劇の手法を用いて「生きる力」を育む場を作っていく ことぶき「てがみ」プロジェクト ～

横浜市地域文化サポート事業・ヨコハマアートサイト2022 助成事業参加団体。

ことぶき「てがみ」プロジェクトは、ことぶき共同診療所デイケアメンバーを中心に活動しています。様々な職業、さまざまな生き方を歩んできた人達が多く暮らすこの寿町で、だれかに、そして、何かに「てがみ」を書くことによって、それぞれの経験を聴きあうワークショップを重ねて、演劇の形で表現しています。

メンバー同士互いに問いかけをしたり、表現し合いながらパフォーマンスとして公演することを試みています。



今回の下記公演は、詩人・小熊英雄の童話「焼かれた魚」を原作として、対話を重ねつつ、練習に余念がありません。ご期待ください！

(写真は過去の公演風景です)



9/24(土)寿町健康福祉交流センターにて①11:00～②14:00～の2ステージ公演があります。

～地区の活動団体さん「ギッフエリ」紹介～

ギッフエリは精神に障がいを持つ方の就労を支援する事業所(就労継続B型)です。ヨーロッパ直輸入の生地を使ったクロワッサン、デニッシュ、各種惣菜パン、焼き菓子を手作りして販売しています。また、軽作業、自主製品(布ぞうり)の制作等も行っています。



近隣事業所やイベント等に積極的に販売に出かけたり、ランチ等デリバリーもしています。寿町健康福祉交流センターのイベントにも随時参加していますので、ぜひギッフエリの美味しいパンを食べていただき、地域から愛されるギッフエリの存在を感じていただけたら嬉しいです。



火の用心 毎日を安全で平和に暮らすために
日ごろからの「心がけ」が大切です。



●消防署では、消火器の使い方、応急手当などの防災教室を行っています。
●日ごろからの心がけと備えが大切です。訓練や器具や点検など、ご相談してください。

中消防署 お知らせ 検索 自主防災のすすめ
中消防署 HP 出典：消防庁 HP
横浜市消防署総務・予防課 中区山吹町2-2 電話 045-251-0119

寿労働センター (かながわ労働プラザ内)

技能講習募集のお知らせ

	募集期間	受付選考日
パソコン基礎 (川崎)	9/5(月)～9/16(金)	10/3(月)
大型一種免許	9/20(火)～9/27(火)	9/29(木)

※募集期間に電話での申込が必要です。上記以外にも受講科目がありますので、詳細はお問合せください。
技能講習班 ☎045-662-5862

老人クラブ寿樫の会 寺田秀雄氏 が語る

「好きなことをやってきただけ…」

9月「敬老の日」に因んで、寿樫の会(老人会)会長の寺田秀雄氏にお話を伺いました。

誰もが「寺田会長～!」と親しみを込めて呼んでいる寺田さんは、老人クラブ寿樫の会の7代目の会長で、併せて平成9年に完成した「高齢者ふれあいホーム・木楽な家」の3代目の運営委員長でもあります。

寺田さんは青森県五所川原市の出身で、15歳の頃に北海道へ出て炭坑での仕事や漁業に携わり、その後は別の土地のダム建設に関わったり、細身のからだで様々な力仕事を続けてこられました。仕事へのこだわりもあり、仲間とやり合って職場を去ったりと血気盛んな青年だったようです。

50年ほど前に寿町にやってきて、寿共同保育(子どもたちの寝食の場)の活動に参加したり、寿日雇い労働者組合結成以前は、寿生活館4階の調理場で日雇い労働者の朝ごはんを作り食べさせたりと、この町に住む人、働く人の日々の暮らしを支え続けました。ことぶき共同診療所の立ち上げの頃の3人の患者のひとりだったとお話もありました。また、8人で静岡に庭付の家を購入し野菜を栽培するという素敵な仲間との楽しみも伺いました。標高300メートルの土地に現在もこの家はあるそうです。



そうしているうちに気がついたら65歳で老人クラブ寿樫の会の会長に就任していたそうです。会員名簿には多い時は90人ほどの名前があったとのこと。90歳になられた寺田さんの健康の秘訣を伺うと即座に「何もしないことだよ。」と無邪気な笑顔で答えられましたが、それは物事をあまり難しく考えないこと、という意味のようでもありました。

最後にこの町の皆さんへお預かりしましたメッセージをお届けします♡

「自分の思ったことはやったほうがいい!!」

～臆することなく何でも挑戦してほしい～

いつまでも穏やかな笑顔たたえて私たちを見守っていただきたいです。

健康コーディネーター室

大塚保健師だより

～ 結核 ～

9月24日～30日は
結核予防週間です。



結核は過去の病気ではありません。日本は結核の中蔓延国です。結核と診断された7割近くが65歳以上です。65歳以上の方は体力の低下により、結核を発病しやすくなります。結核は、薬をきちんと飲めば治る病気です。年に一度は胸部エックス線検査を受け、結核の早期発見・早期治療に努めましょう。

●結核の症状
せきやたん、微熱、体がだるい、食欲がないなど風邪とよく似た症状が2週間以上続いたら、早めに医療機関を受診しましょう。公益財団法人結核予防会「結核の常識2021」より

ひのき湯

9/10(土)

ゆったりと良い香りに包まれていると自然と気持ちもリラックスできます。また、ひのきには血行を促進させる働きがあり、体内の代謝が良くなって老廃物が排出されるため、むくみや冷え性改善にもつながります。ひのきの香りでリフレッシュ!

一般公衆浴場「翁湯」

営業13:00～21:00

休業日 日曜・元旦

※令和4年9月から

大人入浴料¥500

となります。

